

〈特別展〉クールベと海 —フランス近代 自然へのまなざし—

19世紀に活躍したフランスの画家クールベは、伝統的な美術や政治体制に反発し、あるがままの現実を描き留めたリアリズム(写実主義)の画家です。スキャンダラスな作品を発表する一方、大人になって初めて目にした海の風景や、故郷の山々などを描きました。

本展では、クールベの海の絵画を中心に、風景画や狩猟画、モネやミレーによる海の絵画など約70点を展示し、クールベが風景画の歴史に残した足跡を探ります。

甲府市貢川1-4-27
TEL 055-228-3322 FAX 055-228-3324

山梨 美術館



開催期間 ~11月3日(火・祝)

観覧料 一般1,000円/大学生500円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。



ギュスターヴ・クールベ《波》
1869年
(愛媛県美術館蔵)



ギュスターヴ・クールベ《エトルタ海岸、夕日》
1869年
(新潟県立近代美術館・万代島美術館蔵)

〈秋季企画展〉縄文土器のものがたり

縄文時代の中頃に製作された土器には、物語を語るかのようにヒト・ヘビ・イノシシ・カエルなどが装飾されました。また、渦巻く水の流れを思わせる水煙土器をはじめとした、華やかで抽象的な文様の土器もあります。

世界的に見ても珍しい豊かな装飾を持つ縄文土器には、縄文人によるさまざまな物語が込められています。本展では、縄文土器から読み取れる8つの物語を紹介します。

甲府市下曽根町923
TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

山梨 考古博物館



開催期間 ~11月23日(月・祝)

観覧料 無料



水煙土器(上野原遺跡出土 縄文時代)
(山梨県立考古博物館蔵)



深鉢形土器(海道前C遺跡出土 縄文時代)
県指定文化財(山梨県立考古博物館蔵)

〈第12回展示〉郷土山梨の文化の発展に貢献した人々 —県立博物館開館15周年—

「文化」とは私たちにとってどんなものでしょう。知る喜びそのものであったり、さまざまな知的財産のよりどころであったりもするでしょう。山梨県には、芸術や教育、学術研究など「文化」を創造し育んできた先人たちが数多くいます。本展では、文化を次世代へと継承する施設である県立博物館の開館15周年に合わせ、郷土山梨の文化の発展に貢献した人々を紹介します。

甲府市丸の内1-6-1
TEL 055-231-0988 FAX 055-231-0991

山梨近代人物館



開催期間 10月3日(土)~令和3年3月28日(日)

観覧料 無料

※当館は土日・祝日のみの開館。詳しくはホームページをご確認ください。



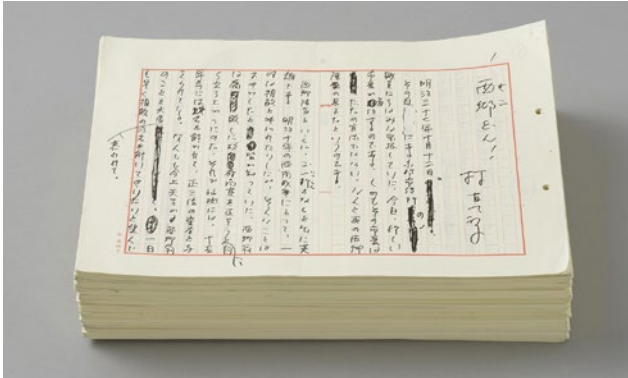
峡中新聞(山梨最初の新聞)を刊行した内藤伝右衛門とその養母満寿を中央(2列目)に収めた写真(山梨県立博物館蔵)

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。

〈企画展〉まるごと林真理子展

開催期間 ～11月23日(月・祝)
観覧料 一般600円／大学生400円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。

林真理子さんは、1982年にエッセイ集「ルンルンを買っておうちに帰ろう」がベストセラーとなり、1986年に発表した「最終便に間に合えば」「京都まで」では、直木賞を受賞されました。その後も旺盛な執筆力で、多彩なテーマの小説を巧みな語り口で描き、現在も第一線で活躍し続けています。故郷では初開催の展覧会となる本展は、原稿や愛用品、写真など約150点の資料により、作家としての軌跡を紹介します。



「西郷どん」原稿(個人蔵)

甲府市貢川1-5-35
 TEL 055-235-8080 FAX 055-226-9032



山梨 文学館



ふれあいの読者の皆さんのために色紙に直筆メッセージを描き下ろしていただきました!!



直筆メッセージは本展にて特別に公開しています

〈開館15周年記念特別展〉

開催期間 10月24日(土)～12月7日(月) **観覧料** 一般500円／大学生250円
※各種割引などあり。詳しくはお問い合わせください。

未来へ伝えたい 甲斐の国のたからもの ～新指定文化財・収藏品展～

本展では、近年、文化財指定を受けた資料を中心に、新たな「県民の宝」を公開し、郷土やまなしが育んできた豊かな文化と、それを守り伝えていくことの大切さを紹介します。さらに、本年の秋に開館15周年を迎える博物館がこれまで収集してきた資料の新たな魅力もお伝えします。

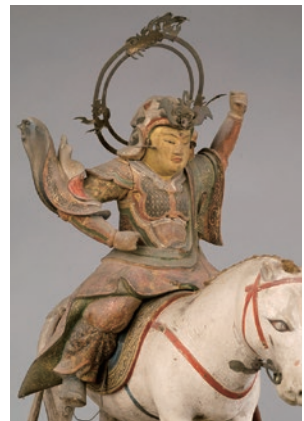
笛吹市御坂町成田1501-1
 TEL 055-261-2631 FAX 055-261-2632



山梨 博物館



釈迦三尊十八羅漢図(三幅のうち中幅)
 国重要文化財(一蓮寺蔵)



勝軍地藏騎馬像(部分) 康清作
 県指定文化財(清水寺蔵)

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。